

# し ら た か

## 広報

図書に親しんでいただくために  
皆さんの声をお聞かせください②  
平成24年度町職員を募集します④  
医療証について⑥  
国民年金のお知らせ⑧  
肝炎ウイルス検診の実施について⑩

**6.13**  
JUN 2011  
**NO 1066**



かわいい火消したち — 春季消防演習（6月5日） —

6月5日、荒砥地区を会場に春季消防演習が開催され、団員による規律訓練や、災害を想定し実際に水を出す火災防ぎょ訓練などが行われました。分列行進では、あゆかい保育園の園児が、ハッピー姿で小さな“まとい”を持ち、元気に行進していました。沿道からは温かい拍手が沸き起こっていました。

図書に親しんでいただくために

# 皆さんの声をお聞かせください

図書は、言葉を学び、感性を磨き、表現力や想像力を豊かにします。また、図書によって得られた読解力や思考力、表現力は、自ら課題を見つけて解決しようとする力の向上にもつながります。子どもたちはテレビなどの視聴やゲームをする時間が増え、読書をする時間が減ってきていると言われています。

この度、子どもたちの読書力向上を目指し図書の充実を図ることになりました。また、図書館と中央公民館の今後の在り方などを検討していきます。

## 図書を推薦してください

大人たちが心の糧としてきた図書など、大人が子どもにすすめたい、読んでほしい図書を皆さんから推薦いただきますようお願いいたします。

また、町民の皆さんが読んでみたい本も合わせてご推薦ください。ご推薦いただいた図書は、町立図書館で調整し購入します。

### 推薦方法

差し込みの広報直通便により、推薦する図書名、著者名、出版社を書いてお送りください。

または、町立図書館へ電子メールやファックスなどで推薦してください。

推薦締め切り 10月26日(水)

### 図書推薦の問い合わせ・送り先

〒992-0892  
白鷹町大字荒砥甲833番地  
白鷹町立図書館  
E-mail : tosho@so.town.shirataka.yamagata.jp  
☎ 85-2111(内線620) FAX 85-2183

### あなたがお求めの本や資料をお探しします

町立図書館では、県立図書館をはじめ県内など、ほかの公立図書館にある図書や資料をお探しします。

図書は貸借することもできます。お気軽にお問い合わせください。



# 町立図書館と中央公民館の今後の在り方を考えます



## 企画委員会委員の募集

町立図書館と中央公民館は、耐震面で課題があります。今後、施設の在り方を検討するために企画委員会を設立し、町民の皆さんからご意見をお聞きすることになりました。

企画委員会の委員を次のとおり募集します。

- ▼募集人数 若干名
- ▼応募資格 町内に住所を有し、応募時点で満20歳以上のかた
- ▼開催予定回数 2～3回程度



町立図書館の様子

▼任期 会の設立日から平成24年3月31日まで

### ▼応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、教育委員会図書館管理係へ提出してください。

\*詳しい応募要項及び応募用紙は教育委員会図書館管理係に準備しています。

### ▼応募締め切り

6月27日(月)(消印有効)



中央公民館外観



## 町立図書館等基本計画を策定します

町立図書館と中央公民館の建物

町立図書館は、昭和49年12月に建設された中央公民館にあります。中央公民館は耐震面で課題があります。また、町立図書館は、155平方メートルと狭く、図書展示場所や閲覧場所も十分取れない状況にあります。さらに、2階にあるため、町民の皆さんから利用しにくいとの声もあります。

町民の皆さんと計画を策定

教育委員会では、

①現在の中央公民館をリニューアルし、その中に町立図書館を備える。

②町立図書館を新築する。

など、町立図書館と中央公民館の今後の在り方について検討しています。

よりよい施設づくりのため、町民の皆さんの声を反映しながら基本計画を策定していきます。施設の在り方について、ご意見

ご要望などありましたら、差し込みの広報直通便でお送りください。

または、教育委員会図書館管理係へ電子メールやファックスなど直接ご連絡ください。

▼意見・要望の締め切り  
7月8日(金)

■企画委員会委員の募集と町立図書館等基本計画の問い合わせ  
教育委員会図書館管理係  
☎ 85-6146 FAX 85-2183  
E-mail: tosho@so.town.shirataka.yamagata.jp

# あなたの思いをまちづくりに活かしませんか ヤル気のある人募集！

平成23年度採用 行政職員

募集職種及び採用予定人員	受験資格
<p>◇初級行政職 〔高校卒業程度〕 ◎若干名</p>	<p>●平成2年4月2日から平成6年4月1日までに生まれたかた ※ただし、学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業したかた、または平成24年3月までに大学（短期大学を除く）卒業見込みのかたは受験できません。</p>
<p>◇保健師 ◎若干名</p>	<p>●昭和52年4月2日から平成6年4月1日までに生まれたかたで、保健師の資格を有するかた、または平成24年3月までに当該資格を取得する見込みのかた</p>
<p>◇上級専門職 〔土木〕 〔大学卒業程度〕 ◎若干名</p>	<p>●昭和52年4月2日から平成2年4月1日までに生まれたかた</p>
<p>◇上級行政職 〔社会人経験枠〕 〔大学卒業程度〕 ◎若干名</p>	<p>●次のいずれかに該当するかた 次のいずれかに該当するかた ①民間企業等における職務経験が1年以上あるかた ②学校教育法による大学院を卒業したかた、または平成24年3月までに卒業見込みのかた</p>
<p>◇上級行政職 〔一般枠〕 〔大学卒業程度〕 ◎若干名</p>	<p>●次のいずれかに該当するかた ①昭和61年4月2日から平成2年4月1日までに生まれたかた ②平成2年4月2日以降に生まれたかたで、学校教育法による大学（短期大学を除く）及びこれと同等と認められる学校を卒業したかた、または平成24年3月までに卒業見込みのかた</p>

## 平成24年度採用

## 白鷹町職員を募集します

**【試験日及び会場】**

◇第1次試験

9月18日(日) 長井市立長井南中学校

◇第2次試験

10月中・下旬(予定)

**【受験申込受付期間】**

6月13日(月)～8月5日(金)

**【試験内容】**

◇第1次試験

- ・教養試験
- ・専門試験 (上級行政職の一般枠、土木、保健師のみ)
- ・職場適応性検査
- ・作文試験

◇第2次試験：面接試験

※詳しい試験内容は募集要項をご覧ください。

**【提出書類】**

- ①白鷹町職員採用試験申込書及び住民票抄本(日本国籍を有しないかたは外国人登録原票記載事項証明書)
- ※募集要項・申込書は役場2階総務課に備え付けています。

町ホームページ

(<http://www.town.shiratakyamagata.jp/>)

からもダウンロードできます。

②写真：3カ月以内に撮影したもの。

(タテ4センチ×ヨコ3センチ、無帽、上半身、正面)

※応募は郵送でも受け付けます。

8月5日(金) 必着

**■応募先・問い合わせ**

〒992-0892

白鷹町大字荒砥甲833

総務課総務係 (☎85-6120)

**平成22年度採用職員からのメッセージ**

- 小口将太…上級行政職 (税務出納課町民税係)  
役場の仕事は、直接町民のかたと接することから目に見えないところまで多岐にわたっています。大きな責任があり、その分やりがいのある仕事だと思います。町のために働きたいという思いのある皆さんと一緒に働くことができるのを楽しみにしています。
- 金子秀人…上級行政職 (町民課くらし環境係)  
町民の皆さまのご協力がなければ私たちは機能しないと思います。常に感謝の気持ちを持ちながら働いていくことが大切だと感じています。これから町を担っていく私たち若い世代で、一緒にがんばりませんか？
- 齋藤由加里…初級行政職 (町民課国保医療係)  
私が白鷹町職員を目指した理由は白鷹町が大好きだったからです。まだまだ微力ですが、精一杯努力し少しでも町の力になれたらいいなと思っています。白鷹町が好きな皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。

**最近5年間の行政職採用人数**

年度	上級	初級
19	0	0
20	2	0
21	3	0
22	2	1
23	4	1

**平成24年度採用**

**白鷹町立病院職員を募集します**

**薬剤師**



▼募集人員 若干名

▼受験資格 昭和51年4月2日以降に生まれたかたで、薬剤師の資格を有するかた、または来春資格取得見込みのかた

**看護師**

▼募集人員 若干名

▼受験資格 昭和48年4月2日以降に生まれたかたで、看護師の資格を有するかた、または来春資格取得見込みのかた

▼受験申込受付期間 6月13日(月)～8月5日(金)

▼提出書類 白鷹町立病院職員採用試験申込書

※申込書は病院事務局にあります。

病院のホームページ

(<http://www.town.hospital.shiratakyamagata.jp/>)

からもダウンロードできます。

※写真：3カ月以内に撮影したもの(タテ4センチ×ヨコ3センチ、無帽、上半身、正面)を貼付してください。

※応募は郵送でも受け付けます。(8月5日必着)

※試験日・試験内容など詳しくはお問い合わせください。

■応募・問い合わせ

白鷹町立病院事務局 (☎85-2155)

# 医療証について

町では医療費の一部を負担し、その軽減を図るため、次の医療証を交付しています。



## ①(重度心身障がい)(児)者(医療)の医療証

### ▼対象となるかた

- 次の2つの条件のどちらにも該当するかた。
- ▽市町村民税所得割の額が、23万5000円以下のかた
- ▽次のいずれかに当てはまるかた。

- ① 身体障害者手帳1・2級の交付を受けているかた。
- ② 精神障害者保健福祉手帳の1級交付を受けているかた。
- ③ 療育手帳Aの交付を受けているかた。
- ④ 国民年金障害等級1級の障害基礎年金受給権者。
- ⑤ 精神障がい者で、恩給法の特別項症及び第1項症、その他の公的年金各法の障害等級1級受給権者。
- ⑥ 特別児童扶養手当等の支給に関する法律施行令別表第3の1級程度のかた及び別表第1程度の20歳以上のかた。

### ▼申請に必要なもの

- 保険証・印鑑・対象となることが確認できるもの(身体障害者手帳・精神障害者福祉手帳・療育手帳・障害年金証書(障害基礎年金・その他公的年金のもの)・恩給証書・特別児童扶養手当証書など)
- ※この他に前年または前々年の所得額、所得税額のお知らせが必要になる場合があります。

## ②(ひとり親家庭等医療)の医療証

### ▼対象となるかた

- 次の条件に該当するかた。
- ▽親の条件

就労などにより18歳以下の児童を扶養しているかたで、前年の所得に対して所得税が課税されていないかた。また、次のどちらかにあてはまるかた。

- ① 配偶者がいないかた。
- ② 配偶者が、障がいにより長期にわたって労働能力を失っているかた。
- ▽子の条件 次のどちらかにあてはまるかた。

- ① 18歳以下で前述の親に扶養されているかた。
  - ② 18歳以下で父母のいないかた(養育しているかたの前年の所得に対して所得税が課税されていない場合)。
- ※子が条件②に該当する場合は、養育者のかたは対象になりません。

### ▼申請に必要なもの

- 対象となるかたの保険証・印鑑
- ※国民健康保険に加入しているかたは、就労していることがわかる必要がある。
- ※前年または前々年の所得額、所得税額のお知らせが必要になる場合があります。

## ③(子育て支援医療)の医療証

### ▼対象となるかた

所得額が次の額に満たないかたに扶養されている就学前の乳幼児と小学生。ただし、第3子以降のお子さんは、所

得に関係なく該当します。  
 ※第3子以降とは、18歳以下の子を3人以上扶養している場合の3人目以降のお子さんのことです。

扶養親族が0人	460万円
"	1人:498万円
"	2人:536万円
"	3人:574万円
"	4人:612万円

### ▼申請に必要なもの

- お子さんの保険証・印鑑
- ★いずれの医療証も、助成を受けるためには、医療機関を受診する際に保険証と一緒に医療証を提示してください。(提示しなかった場合や、県外の医療機関で受診された場合は、領収書をお持ちいただく、お返しいたします。)

## ④(身親)の医療証の更新

現在の④・⑤医療証は平成23年6月30日が有効期限です。引き続き交付希望のかたは更新の手続きが必要になります。有効期限を確認のうえ、手続きを行ってください。

▼更新の時期  
 6月27日(月)  
 7月1日(金)  
 ※なお、新規の申請は随時受け付けています。

## 『しらか元気づ子事業』 中学3年生までの医療費助成

町内に住所のあるお子さんに対して、医療費の助成をおこなっています。

### ▼対象となるかた

町内に住所があり、健康保険に加入している0歳~中学3年生までのお子さん全員。

### ▼申請に必要なもの

- お子さんの保険証・医療費の領収書・印鑑・両親どちらかの口座番号のわかるもの・申請書(町ホームページからもダウンロードできます。)
- ※申請書はお子さんごとに1枚ずつ必要です。
- ※申請は受診した月の翌月から1年以内に手続きください。

## ▽医療証・医療費助成の申請窓口

役場1階2番受付  
 ■問い合わせ 町民課国保医療係(☎85-6130)

# 白鷹町農業委員会委員の一般選挙が行われます

白鷹町農業委員会の委員の任期は、来る7月19日で任期満了となりますので、下記により一般選挙を行います。

## 【選挙期日】

平成23年7月10日(日)  
午前7時～午後8時  
\*黒鴨、針生投票区は、午前7時～午後7時

## 【選挙権及び被選挙権】

(1)選挙権 平成3年4月1日以前に生まれたかたで、平成23年1月1日現在で農業委員会を経由して選挙管理委員会に申請し、3月31日現在農業委員会委員選挙人名簿に登録されたかた  
(2)被選挙権 平成3年7月11日以前に生まれたかたで、耕作面積が10アール以上など一定の資格要件を有するかた

## 【立候補届出期間】

●受付期間 7月5日(火) 午前8時30分～午後5時  
●受付場所 白鷹町選挙管理委員会室(役場3階)  
●届出書類 農業委員会委員選挙候補者(推薦)届出書、戸籍謄本または抄本、その他添付書類(書類は選挙管理委員会でお渡しします。ただし、戸籍謄本または抄本は、各自

準備してください。)

●届出方法 本人届出、推薦届出の2通りあります。  
※立候補の辞退は、届出期間でなければできません。

## 【選挙すべき委員の数】

●第1選挙区(蚕桑、鮎貝地区) 6人  
●第2選挙区(荒砥、十王、鷹山、東根地区) 6人

## 【期日前投票】

投票日の当日、次のようなかたは期日前投票ができます。  
(1)職務や業務に従事する場合  
や冠婚葬祭などやむを得ない用務に従事しなければならぬ場合  
(2)投票日当日何らかの用事があつて投票区の区域外に旅行又は滞在することが見込まれる場合  
(3)疾病、出産などで、投票日当日に投票できないことが予想される場合

## ◆期日前投票のできる期間、場所及び時間

○期間 7月6日(水)～7月9日(土)

○時間 午前8時30分～午後8時

○場所  
・第1選挙区 鮎貝地区公民館視聴覚室  
・第2選挙区 中央公民館文化実習室

## 【不在者投票について】

次のような方は不在者投票ができます。  
(1)業務に従事するため他の市町村に滞在されているかた  
滞在地の選挙管理委員会において不在者投票ができます。

この場合郵便で投票用紙を請求してから投票していただくことになるため、郵便の往復に日数がかかりますので、お早めに請求の手続きを行ってください。  
(2)白鷹町立病院や白光園などの施設に入所中のかた  
その場所(施設内)で不在者投票ができます。

(3)身体に一定以上の障がいをお持ちのかた  
郵便などによる不在者投票制度により投票所へ行かなくても自宅で投票することができます。自宅で「郵便等による不在者投票」をする場合に

は、選挙管理委員会の発行する「郵便等投票証明書」が必要になりますので、希望されるかたはお早めに申請の手続きを行ってください。

## ◆不在者投票のできる期間、場所及び時間

○期間 7月6日(水)～7月9日(土)  
○時間 午前8時30分～午後8時  
○場所 中央公民館文化実習室

## 立候補予定者説明会

●期日 6月20日(月)  
●時間 午後1時30分～  
●場所 中央公民館 第1・2研修室

※立候補予定者は忘れずに参加ください。出席は候補者本人、代理人いずれでも結構です。

■この選挙についてご不明の点は、白鷹町選挙管理委員会事務局(☎85-6120)へお問い合わせください。

# 国民年金

## のお知らせ

国民年金は20歳以上60歳未満のかたが加入し、保険料を納め、老後や万が一の時に年金を受け取る国の社会保障制度です。免除制度や改正された制度についてご紹介します。

## みなさん、ご存知ですか？

### ■保険料の免除制度

所得が少ないなど、保険料を納めることが経済的に困難な場合には、ご本人の申請手続きによって、保険料の納付が「免除」、「一部納付（一部免除）」、または「猶予」される制度があります。免除期間は年金を受けるために必要な期間として扱われますが、将来もらえる年金額は全額納付した場合よりも少なくなりません。

免除制度は次の3種類です。

### 免除（全額免除・一部納付）申請

本人、世帯主、配偶者の前年所得が一定額以下の場合に、申請手続きをすることにより、保険料の納付が全額免除または

は半額納付などの一部納付となります。

※保険料の一部が免除となつた場合は、残りの保険料を納付しないと未納扱いとなり、受給資格、年金額ともに反映されません。その結果、障害や死亡といった不慮の事故が生じたときに年金を受け取ることができなくなる場合がありますので、必ず納めましょう。

### 若年者納付猶予申請

30歳未満のかたで本人・配偶者の前年所得が一定以下の場合には、保険料の納付が猶予されます。

### ●免除申請・若年者納付猶予申請に必要なもの

①印鑑（本人が署名すれば不要）

②退職（失業）したかたが申請する場合は、退職したことを証明できる書類（雇用保険受給資格者証、雇用保険被保険者離職票など）を持参してください。

③平成23年7月から平成24年6月分の申請をするかたで、平成23年1月2日以降に白鷹町に転入したかたは、平成23年1月1日時点の住所地の役所から交付された、平成22年分の所得証明書が必要です。

※平成22年7月から平成23年6月分の申請をするかたで、平成22年1月2日以降に白鷹町に転入したかたは、平成22年1月1日時点の住所地の役所から交付された、平成21年分の所得証明書が必要です。

### 申請免除・若年者納付猶予期間

申請免除・若年者納付猶予期間は、7月から翌年6月までとなります。

平成23年7月から平成24年6月までの受付は、7月から始まりません。

また、7月に申請する場合には限り、平成22年7月から平成23年6月までの期間についても申請することが出来ます。免除などの承認を受けているかたが、引き続き免除の申請をされる場合は、できる限り7月に申請されるようお願いいたします。

### 学生納付特例申請

学生のかたで所得が一定額以下の場合には、申請して承認されれば在学期間中の保険料が後払いできる学生納付特例制度があります。夜間・定時制・通信制課程の学生も対象となります。

この特例期間は、年金を受

けるための必要な期間として取り扱われますが、年金額の計算には入りません。

※一般の免除申請は、学生には適用されません。

### ●学生納付特例申請に必要なもの

①印鑑（本人が署名すれば不要）  
②学生証の写し、又は在学証明書（原本）

### 学生納付特例の期間

学生納付特例の期間は4月から翌年3月までです。

平成23年4月から平成24年3月までの申請を受付していただきます。

今年度20歳になるかたは、誕生日の前日が属する月から次の3月までが納付特例の期間です。誕生日以降に窓口で申請してください。

### 申請後、日本年金機構で審査が行われ、結果通知（ハガキ）がお手元に郵送されます。

審査期間中に保険料の催告状などが届く場合もありますので、ご了承ください。

※申請窓口は、役場1階町民課戸籍年金係です。



### 免除の対象となる所得の目安

世帯構成	全額免除(若年者納付猶予)	4分の3免除	半額免除(学生納付特例)	4分の1免除
4人世帯 (夫婦と16歳未満の子2人)	162万円	230万円	282万円	335万円
2人世帯 (夫婦2人)	92万円	142万円	195万円	247万円
単身世帯	57万円	93万円	141万円	189万円

### 保険料免除等と年金給付の関係

	納付	全額免除	一部納付	若年者納付猶予 学生納付猶予特例	未納
障害基礎年金 遺族基礎年金 (受給資格期間に算入 されるか?)	○ (されます)	○ (されます)	△ (されます*)	○ (されます)	× (されません)
老齢基礎年金 受給資格期間に 算入されるか?	○ (されます)	○ (されます)	△ (されます*)	○ (されます)	× (されません)
老齢基礎年金 年金額に反映さ れるか?	○ (されます)	○ (されます) 2分の1(国庫負 担分)が反映され ます	△ (されます*) 4分の3免除→ 8分の5反映 半額免除 → 4分の3反映 4分の1免除→ 8分の7反映	× されません	× (されません)

\*減額された保険料を納付した場合。納付しないと未納と同じになり、受給資格・年金額ともに反映されません。

▼将来受け取る年金額を増額するために、免除・若年者納付猶予・学生納付特例の期間については、10年以内(平成23年4月分は平成33年4月まで)であればさかのぼって保険料を納める(追納)ことができます。

▼ただし、保険料免除等の承認を受けた期間の翌年度から起算して3年度目以降に保険料を追納する場合は、当時の保険料額に経過期間に応じた加算金が上乗せされます。

#### 平成23年度の保険料・年金額です

##### 【国民年金保険料】

月額 15,020円

(毎月の保険料の納付期限は翌月末日)

##### 【年金額】

老齢基礎年金(年額) 満額 788,900円

障害基礎年金(年額)

1級 986,100円 2級 788,900円



ネッキー

■国民年金に関する問い合わせ  
町民課 戸籍年金係 (☎85-6129)

#### 平成23年度

#### 『移動年金相談日』のごあんない

##### 〈相談日〉

6月22日(水)	11月24日(木)
7月27日(水)	12月28日(水)
8月24日(水)	H24 1月25日(水)
9月28日(水)	2月22日(水)
10月26日(水)	3月28日(水)

●受付時間 午前9時30分～11時30分

午後1時～1時30分

●開始時刻 午前10時～、午後1時～

●会場 中央公民館文化実習室(1階)

※6月と2月は第1・2研修室(2階)で行います。

※会場は都合により館内別室になる場合があります。

ロビーの案内板をご確認ください。

●相談内容 国民年金及び厚生年金に関すること

■主催 日本年金機構 米沢年金事務所

(☎0238-22-4220)

## 西中学校全校ボランティア 心も磨く「トイレ掃除」



5月27日、西中学校で全校ボランティアが実施され、1年生60人が出身小学校でトイレ掃除を行いました。お世話になった校舎や先生がたに感謝するだけでなく、トイレ掃除を通して心を磨き、思いやりのある人になることを目標に企画されました。中学生は、事前にトイレ掃除の意義や方法を学んでいて、手際良く便器やタイルをきれいにしていました。その様子を見ていた小学生は「うれしい」と話していました。

## 身近な環境について学ぶ みどりの少年団結団式



5月18日、東根小学校付近の宝山中、みどりの少年団結団式が行われました。新たに4年生24人を加え、新入団の児童に産業振興課長から、帽子とワッペンなどが手渡されました。結団式終了後、自然体験活動を行い、やまがた公益の森づくり支援センターの「森林ボランティアリーダー」白壁洋子さんから、宝山の草木や環境などについて説明を受け、目を輝かせながら自然の大切さを意識していました。

## 愛の武将隊・かねたんも登場 入学・進級おめでとうコンサート



5月14日、あゆ一むで「入学・進級おめでとうコンサート」が行われました。町出身でフルート奏者の大滝敬子さんなどを招き、フルート・チェロ・ピアノの三重奏でジブリメドレーなど10曲以上の演奏が行われました。楽器を使った音あてクイズなどもあり、子どもたちは真剣に耳を傾けていました。その後、愛の武将隊や「かねたん」などがステージに登場し、ショーを繰り広げていました。

## 春の交通安全県民運動 交通安全メッセージ伝達



5月11日、長井警察署で春の交通安全県民運動出発式が行われました。その後、交通安全協会、交通安全母の会、高齢者代表のみなさんが役場を訪れ、交通安全メッセージの伝達が行われました。高齢者代表の別府清昌さんの伝達の後、ちびっ子警察官となったあゆかい保育園の馬場一翔くと佐藤叶望ちゃんが、二人で声をそろえてしっかりとメッセージを読み上げ、野村副町長に手渡しました。

## ようこそ白鷹へ

都会の中学生が修学旅行に

農村の暮らしを体験する千葉県内の中学生の教育旅行受入がこのほど山口地区と中山地区を中心に行われました。

今年で3年目になるこの取り組みは、5月19日・20日には八千代市立大和田中学校の3年生62人が山口に、5月25日・26日には船橋市立三田中学校の3年生58人が中山の各世帯に民泊し、白鷹ならではの農作業や自然に親しむ体験を行いました。

自分たちが収穫した地物の野菜を中心とした食事は、美味しさのあまり何度もおかわり。心も体もひと回り大きくなった中学生は、この思い出の地を涙を流しながら後にしました。





ゆめスポしらたか「ROCKU」  
目からウロコのウォーキング教室

5月29日と6月5日の2日間、(社)日本ウォーキング協会の後藤一也氏をお招きし、『目からウロコのウォーキング講座』が行われました。延べ60人が参加し、1日1万歩と言われる所以から、シューズの履き方・選び方、歩幅のことなどを、講義と実技で楽しく学びました。健康は歩いてやってくる！みんなも、楽しみながら気軽にできるウォーキングを始めてみてはいかがでしょうか？

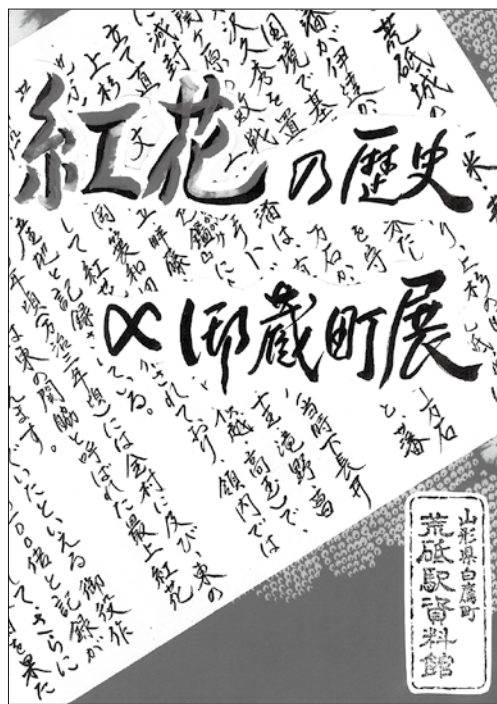
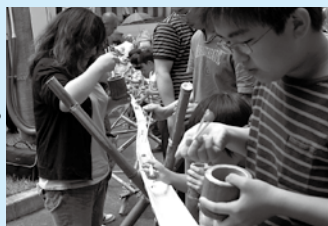


白鷹山の環境を守り続ける  
高い山頂サミット

5月13日、白鷹山山頂に隣接市町などの関係者が集い、山頂サミットが行われました。白鷹山周辺のハイキングマップが更新されたこと、休憩所の修繕計画などについて報告されました。その後、小学生(鷹山小、小滝小、作谷沢小、荻小)によるヤングサミットが行われ、お互いに手作りの名刺を交換して交流を深め、白鷹山の環境・自然をいつまでも大切にすることが確認されました。

おかげさまで10周年！  
「のどか村まつり」

- ▼いつ 6月26日(日)  
午前10時30分～午後3時
  - ▼どこで いきいき深山郷「のどか村」
  - ▼内容  
10周年特別企画山菜汁サービス  
青竹流しソーメン、さくらんぼ狩り、工芸体験や直売所など
  - ▼アトラクション 大衆演芸「さつき会」
  - ▼その他  
水車小屋完成を記念し、はたらく水車をお披露目します。
- ※雨天の場合、内容を変更する場合があります。
- 問い合わせ いきいき深山郷のどか村  
(☎85-0380)



荒砥駅前交流施設資料館  
展示品を模様替えしました

期間：6月～8月末まで  
※同時開催 「藍の器展」

みなさんの善意に

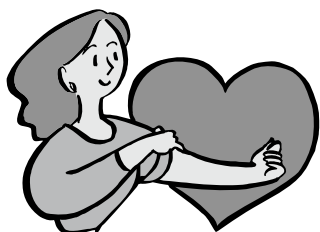
感謝します  
「愛のかたち献血」運動

5月19日、中央公民館で献血運動が行われました。

町内企業、商店、団体など多くのかたがたが公民館を訪れ、400ミリまたは200ミリの献血にご協力くださいました。皆さんの善意の結果は次のとおりです。

主催 白鷹フイオンズクラブ  
白鷹町

- ▼来場者数 155人
- ▼400ミリ献血 106人
- ▼200ミリ献血 19人
- ▼献血者合計 125人



全国には病気やケガなどで輸血を必要としている人がたくさんいます。今後とも献血活動にご協力くださいますようお願いいたします。

# 消防関係表彰者のみなさん

6月5日、春季消防演習において  
表彰状の伝達及び感謝状が贈呈されました



\*敬称略

## 消防庁長官表彰

- 消防団等地域活動表彰  
白鷹町消防団

## 山形県知事表彰

- 金条章  
第一分団
- 特別功労章  
第一分団  
第二分団

- 功労章  
第二分団  
第四分団  
第五分団  
第一分団  
第三分団  
第三分団  
第五分団

- 功績章  
第一分団  
第一分団

- 第二分団 部長 松木 伸次
- 第二分団 部長 樋口 秀人
- 第二分団 部長 大滝 忍
- 第三分団 部長 竹田 則幸
- 第三分団 部長 梅津 輝彦
- 第五分団 部長 梅津 知己
- 第四分団 副部長 加藤 隆広

## ○精練章

- 第一分団 部長 佐藤 吉剛
- 第一分団 副部長 長谷部 淳一
- 第一分団 副部長 片倉 武美
- 第二分団 副部長 樋口 昌幸
- 第二分団 副部長 長岡 弘之
- 第三分団 副部長 中嶋 健一
- 第三分団 副部長 安部 康雄
- 第四分団 副部長 鈴木 雄二
- 第四分団 副部長 高田 慎一
- 第五分団 副部長 大滝 邦弘

## ○永年勤続退団者表彰(勤続20年以上)

- 元第一分団 分団長 丸川 幸記
- 元第二分団 分団長 横沢 安弘
- 元第五分団 分団長 橋本 忠敬
- 元第一分団 部長 小口 利晴
- 元第二分団 部長 村上 伸一
- 元第二分団 部長 安部 博幸
- 元第二分団 班長 須貝 広行
- 元第五分団 班長 鈴木 秋広

## 日本消防協会会長表彰

- 精績章  
第二分団 分団長 小松 敏和  
第四分団 分団長 高田 正浩

## 山形県消防協会会長表彰

- 竿頭綬  
第四分団 副部長 遠藤 晴海
- 優良章  
第一分団 副部長 片山 正弘

- 第一分団 副部長 後藤 元
- 第五分団 副部長 梅津 智彰
- 第一分団 副部長 児玉 秀朗
- 第二分団 副部長 樋口 直樹
- 第二分団 副部長 鈴木 秀昭
- 第三分団 副部長 迎田 和明
- 第三分団 副部長 海老名 祐介
- 第四分団 副部長 鈴木 貴広
- 第四分団 副部長 菊地 博紀
- 第四分団 副部長 山川 久雄
- 第五分団 副部長 船山 一浩
- 第五分団 副部長 梅津 祐一
- 永年勤続章(25年)  
第四分団 分団長 高田 正浩
- 第一分団 団員 丸川 厚志
- 第五分団 団員 小形 勇人
- 永年勤続章(20年)  
第五分団 分団長 小形 一美
- 第三分団 副分団長 衣袋 正人
- 第一分団 部長 今野 勉
- 第一分団 部長 金田 修
- 第三分団 部長 山口陽一郎
- 第四分団 副部長 加藤 隆広
- 第三分団 班長 松野 真樹
- 第一分団 団員 馬場 範之

# 春季消防演習



第二分団(鮎貝地区)による中隊訓練

山形県消防協会西置賜支部長表彰

白鷹町長感謝状

○無火災地区  
東高玉区  
高岡区

○優良機関表彰

○幹部退団者(班長以上の幹部)

○内助の功労者  
高田 広美

○優良消防団員表彰

白鷹町消防団長表彰

○永年勤続章(15年)

第一分団	團員	宮澤 裕
第二分団	團員	土屋 龍美
第二分団	團員	佐藤 義則
第二分団	團員	齋藤 晃
第二分団	團員	奥山 光晴
第二分団	團員	小口 弘幸
第三分団	團員	今 春樹
第三分団	團員	加藤 裕之
第三分団	團員	芳賀 貴幸
第五分団	團員	新野 直樹
第五分団	團員	菅間 正
第五分団	團員	田中 幸博
第五分団	部長	大木 正明
第一分団	班長	大滝 武
第四分団	班長	紺野 重幸
本部	團員	平井 正秋
第一分団	團員	大瀧 真人
第一分団	團員	金田 康範
第一分団	團員	片山 充治
第一分団	團員	大嶋 勝浩
第二分団	團員	横澤 壘
第三分団	團員	松下 貴洋
第三分団	團員	清野 隆博
第三分団	團員	齋藤 了
第三分団	團員	小林 康之
第四分団	團員	布施 貴広
第五分団	團員	沼澤 正晴
第五分団	團員	佐藤 隆将
第五分団	團員	新野 瑞喜
第五分団	團員	村上 利晴
第五分団	團員	紺野 市夫
第五分団	團員	新野 昭

○優良運動手表彰

第一分団	班長	今野 正和
第一分団	班長	金子 哲治
第一分団	班長	梅津 浩
第一分団	班長	渋谷 直樹
第一分団	班長	漆山 剛
第二分団	班長	齋藤 吉邦
第二分団	班長	大滝 幸一郎
第二分団	班長	横澤 寿喜
第二分団	班長	小口 孝司
第三分団	班長	大木 久春
第三分団	班長	高橋 秋博
第三分団	班長	小関 聖
第三分団	班長	梅津 智也
第四分団	班長	竹田 茂樹
第四分団	班長	大宮 孝幸
第四分団	班長	佐藤 俊則
第五分団	班長	平 明由
第五分団	班長	高橋 純一
第五分団	班長	橋本 豊
第五分団	班長	鈴木 竜一
第一分団	團員	本木 栄次
第二分団	團員	熊坂 嘉門
第五分団	團員	小形 勇二郎

○永年勤続退団者(勤続15年以上の団員)

元第二分団	分団長	大滝 丈夫
元第一分団	部長	今野 勉
元第一分団	部長	本木 修
元第一分団	部長	丸川 厚志
元第二分団	部長	佐藤 貴博
元第四分団	部長	小関 敦広
元第四分団	部長	伊藤 孝義
元第四分団	部長	大滝 孝一
元第五分団	部長	田中 幸博
元第五分団	部長	小形 仁
元第五分団	部長	鈴木 晃
元第一分団	部長	大瀧 俊秀
元第一分団	部長	大嶋 勝浩
元第二分団	部長	奥山 光晴
元第二分団	部長	佐藤 義則
元第二分団	部長	小口 弘幸
元第二分団	部長	齋藤 晃
元第二分団	部長	今 春樹
元第三分団	部長	土屋 龍美
元第三分団	部長	木口 克俊
元第三分団	部長	菅原 広輝
元第三分団	部長	高山 知樹
元第四分団	部長	川部 茂樹
元第五分団	部長	遠藤 修次
元第五分団	部長	鈴木 竜一
元第一分団	團員	金田 康範

○消防団協力事業所

障がい者支援施設 白鷹陽光学園

○賞詞(勤続13年以上の団員)

第一分団	副部長	渡部 貴之
第一分団	班長	小林 政雄
第四分団	班長	海老名 晃昭
第五分団	班長	船山 裕介
第五分団	班長	新野 好正
本部	團員	大瀧 勇祐
第一分団	團員	鈴木 浩一
第二分団	團員	樋口 和貴
第三分団	團員	橋本 達也
第三分団	團員	鈴木 真盛
第三分団	團員	山口 彰
第四分団	團員	紺野 稔晴
第五分団	團員	佐藤 良一
第五分団	團員	梅津 洋一



# 東日本大震災被災地支援

3月11日に発生した東日本大震災。早くも3カ月が経過しましたが、依然被災地の状況は「復興」には程遠い状況です。町は、5月下旬に被災地への人的支援を行いましたので、その状況などについてお知らせいたします。

町では、今後も被災地支援のためにできる限りの支援を行っていきたくと考えております。また、町の災害対策などについても皆さんの安心安全な生活のため、十分に検討していきます。



津波や火災でほとんどの建物が被害にあった中心市街地(左側が海)



津波で倒された防潮堤



ボランティアによる炊き出し

## 山形県被災地広域支援隊

5月17日から21日まで山形県被災地広域支援隊として職員1人が岩手県山田町で支援活動を行いました。

29カ所ある避難所(避難者約3500人)への食料・日用品の仕分け作業が主な業務で、山田町役場のかたやボランティアのかたがたと協力しながらの業務でした。

役場のかたの約半数は津波や火災などで家を失い、避難所生活をしながら業務をされているということでしたが、「これからは良くなるしかないから」と前向きに作業をされている姿が印象的でした。また、マスコミなどの情報で知り得る以上の数多くの自治体やNPOなどのボランティア団体が現地で活動されており、「復興」に向けた日本全体の力を感しました。

## 山形県医療救護班

5月20日から22日まで、山形県医療救護班として町立病院のスタッフなど5人が気仙沼市の避難所で、診察や薬の処方などを行いました。全国各地からの医療救護班

## 宮城県気仙沼市



津波で流され炎上した船



グラウンドに完成した仮設住宅



診察の様子(藤島先生)

## 気仙沼市災害義援金及び支援物資について

義援金(4月30日まで受付)及び支援物資(4月22日まで受付)にご協力いただき誠にありがとうございました。多くの温かい善意をいただきましたので、その結果をご報告させていただきます。

○義援金 1183万7774円

(個人488人、事業所等83団体)

支援先内訳 気仙沼市へ1148万7774円

町内避難で小中学生のいる家庭に35万円

○支援物資 毛布や白米をはじめ多くの支援物資をいただき、気仙沼市へ届けたほか、町内の避難所でも利用しました。

## 東日本大震災により被害を受けられたかたへ

### 税金関係のお知らせ

大震災により被害を受けられたかたは、所得税の軽減・免除が受けられ、税務署で手続きを行うことで所得税が還付となる場合があります。そのほか、徴収猶予か廃車となった自動車重量税の還付などの特例があります。

また、地方税についても個人町県民税、固定資産税、(軽)自動車税などの特例があります。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ 長井税務署  
(☎84-1810) 県西置賜  
税務課(☎88-8209) 町  
税務出納課(☎85-6132)

あなたの寄付金が被災地支援に  
被災地の自治体への寄付金、自治体を通じて被災者への義援金は「ふるさと寄付金」として住民税・所得税の控除が受けられます。日本赤十字社などへの義援金も控除が受けられます。詳しくは、総務省東日本大震災関連情報ホームページをご覧ください。

## 平成22年度 情報公開条例・個人情報 保護条例の運用状況

▼期間 平成22年4月1日  
～平成23年3月31日

▼根拠条項  
白鷹町情報公開条例第26条  
・個人情報保護条例第39条

白鷹町情報公開条例は、行政の説明責任を明らかにし、わかりやすい町政の実現を目的としています。

また、白鷹町個人情報保護条例は、行政が保有する個人情報への保護及び適正な取り扱いについて定めることにより、個人の権利・利益を保護することを目的としています。  
■問い合わせ 総務課総務係  
(☎85-6120)

項目	件数
情報公開請求	4
情報公開等決定	4
情報公開不服申立	0
個人情報開示等請求	0
個人情報開示等決定	0
個人情報保護不服申立	0



## 由佳のエジプト日記

今回は、エジプトの食生活について書きたいと思います。

エジプト料理というと、マハシー(キャベツなどにご飯をつめたもの)、ターメイヤ(ソラマメのコロッケ)、コシャリ(パスタにご飯を混ぜ

辛いトマトソースをかけたもの)など有名で、主食はパンとご飯です。お米はどこでも買うことができ、味も日本とほとんど変わりません。ただ、調理の仕方が違い、油と塩も加えます。パンの種類は形・硬さとたくさんあり、チーズ・ターメイヤ・フール(豆を煮たもの)・ポテトチ



一般的な食事

ップスなどを中には喜んで食べる人が多いです。全体的に、にんにくや香辛料、油が多く使われている料理が多いため、日本人にとっては好き嫌いがはつきり分かれる印象があります。初めは油の多い料理にお腹を下すこともありましたが、すぐになれることができました。

食事の時間は、日本とは少し異なります。朝食は学校や職場で食べる人が多く、午前9時ころに食べます。幼稚園を含め学校でおやつを買うことができ、自由に食べている様子を見て初めはびっくりしました。学校や職場ではきちんとゴミ箱に捨てますが、大人を含めみんな外ではごみを道端にそのまま捨ててしまいます。「拾う仕事の人の仕事をなくさないように捨てるんだよ」と言いますが、学校などにも掃除の人はいますし、何度聞いても疑問を持たずにいられません。そして、午後2

時ころに昼食、午後11時



## その2 (食事編)

調理風景

くらいに夕食を食べます。メインは昼食で、仕事をしている人も家に帰り、家でご飯を食べる人がほとんどです。昼食はみんなで食べ、一家団らんを大切にしている場面を垣間見ることが出来ます。夕食は昼食に比べると軽く、パンに何かをつけたりは喜んで食べる家が多いです。

一度知り合いの家でご飯を食べると、その後からは家族の一員として扱ってくれる事が多く、元気が?困っている事はないか?いつも連絡をくれます。食べる事が好きなエジプト人にとって、食べ物を通しての交流は心と心を近くしてくれるのかなと感じます。

芳賀由佳

※「由佳のエジプト日記」は、青年海外協力隊員(派遣先:エジプト)として活動されている芳賀由佳さんの執筆によるシリーズです。(全4回予定)



▲ワークショップ制作例

の実績ある村上  
滋郎さんの個展  
として開催いた  
します。

その村上さん  
を講師に招き、  
展示会に先立ち  
ワークショップ

●(仮)若手アーティスト展  
ワークショップ(実践講座)

いつ 7月2日(土)

午後2～4時

▼どこで 文化伝承室

▼講師 村上滋郎さん

(長井市出身、京都市在住)

▼参加料 無料

▼対象 基本的に小学生です

が、大人のかたもご参加い  
ただけます。

▼申込 あゆむまでお申し  
込みください。※道具類は  
当館で準備いたします。

7月30日～8月25日の会期  
で、若手アーティストの展覧  
会を開催します。本展覧会は  
開館から続けてきたシリーズ  
で、第3回目となる今回は有  
名コンテストで大賞受賞など

●レコードコンサート  
第1回 持ち寄りクラシック

音楽の夕べ

いつ 6月25日(土)

午後7時～9時

▼どこで 文化伝承室

▼会費 500円(申込不要)

▼対象 どなたでも

ご希望のかたは、自慢の、ま  
たは秘蔵のクラシックCD、  
またはLPをお持ちください  
(ただし、小品ないし大曲の場  
合は一楽章のみ)。高級真空管  
アンプで再生。各自曲に対す  
る思い入れを語って、曲をか  
けていただきます(聴くだけ  
のかたもOK)。飲食は各自持  
参のこと。

●梅津五郎通常展[1]

いつ 6月19日(日)

～7月9日(土)

▼どこで ギャラリー

▼観覧料 一般/200円

高校生以下/無料



《調理場》1956

あゆむ

白鷹町文化交流センターAYU:M

TEL.85-9071 FAX.85-9072  
E-mail. shirataka@ayu-m.jp  
URL. http://www.ayu-m.jp/

開館時間

午前9時～午後7時※夜間のご予約があ  
る場合は午後10時まで(ギャラリーを除く)。

7月までの休館日

6/13(月)・20(月)・27(月)

7/4(月)・11(月)・19(火)・25(月)

いんこうの 知識

○携帯サイトを利用した悪徳業者にご注意

【事例】

携帯電話で無料のゲームア  
プリケーションを見つけたの  
で、メールアドレスを登録し  
たところ、ダウンロード画面  
に移らず、出会い系サイトに  
登録されてしまった。登録し  
たつもりはないのに、何通も  
メールマガジン(以下、メル  
マガ)が来るので、退会した  
い旨メールしたが退会できず、  
その後もメルマガが送られて  
きた。送られてきたメールの  
中に「メルマガ配信停止」と  
いう箇所があり、クリックし  
たところ、「メールを閲覧した  
ので退会意思はないとみなし、  
3000円請求する。」とい  
うメールがきた。

【アドバイス】

業者は登録完了に至るよう  
巧妙に誘導し、料金を払わざ  
るを得ないと思わせるような  
手口を使います。もしも興味  
本位で気軽にアクセスしてし  
まい、「登録になりました」や  
“入会ありがとうございますま  
す”と画面に出たとしても、  
そもそも契約が有効に成立  
しているとは限りません。利  
用料金を請求されても、言わ  
れるままに支払うことはあり  
ません。何が「無料」なのか、  
利用規約や料金設定はどうな  
っているのかなど、必ず確認  
してください。

※このようなことがあった場  
合はご相談ください。

■問い合わせ 町民課くらし環境係

☎85-6131





白鷹町認知症高齢者  
見守りネットワーク

**見守り  
支え合い**

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

**介護ワンポイントアドバイス**  
地域包括支援センターTEL86-0112

**認知症の家族と  
笑顔で暮らす  
②症状や原因にあわせた  
対応・福祉用具の使用**

認知症が進行すると、「自宅に居るのに『家に帰る』と出かけようとする」「茶の間のゴミ箱をトイレと間違えて用を足してしまう」など、家族や周囲の人にとっては困ってしまう行動をとってしまうこともあります。

止めようとしても、認知症のかたに理解してもらえずやめてもらえないと、介護者は困り、怒り、疲れてしまい、介護への意欲も薄れてしまいかねません。

でも、これらの介護者を困らせる行動も、認知症のかたにとっては理由があることがほとんどなのです。

認知症の物忘れの特徴に、新しいことが覚えられない「記憶力の低下」や過去の記憶の中で生きる「記憶の逆行性喪失」などがあります。認知症のかたの記憶は、最近のことからさかのぼって忘れてしまうので、子どもが建てた築5年の家よりも、自分が若い頃過ごした家を「自宅」だと思いついて入ることが考えられます。また、トイレでない場所で排泄してしまうのは、トイレの場所がわからなくなっていたり、また尿意が鈍くなっていたりしてトイレまで間に合わず、など複数の理由が考えられます。

**◆介護保険サービスの『福祉用具』を利用しましょう**

○認知症徘徊感知器：一人で歩いて転んだらどうしよう、知らないうちに外に出て行ったりはしないだろうか、と心配で家族が夜も眠れない、と

いうような場合には、夜間は玄関を施錠したり、介護保険サービスを利用して『徘徊感知器』をレンタルしてはいかがでしょうか。認知症のかたがベッドから降りたり玄関まで行ったりするなど、特定の場所を通るとアラームなどで教えてくれる福祉用具です。

認知症のかたが動きたがっているタイミングがわかることで、トイレの介助をしたり一緒に散歩をしたりして、気持ちを落ち着かせることができるといいかもしれません。また、介護者はアラームがなるまでは安心だと思えることで、ゆっくり休憩して心身を休めることができるようになります。

**◆衣類に本人の名前や連絡先をつけておきましょう**

徘徊する認知症のかたには、本人が気づきにくい上着の脇やズボンのお尻部分などに、連絡先を記入しておくのが有効です。そんなに大きなものでなくとも、本人が困っているときに気づいてくれた人がわかるように、読める大

きさの字で書いておきましょう。いつも持ち歩くバッグなどがあるかたは、そちらにも記載しておけば忘れな忘れたときにも安心です。

**◆周囲に話し、協力してもらいましょ**

家族が知らないうちに外に出してしまう認知症のかたがいる場合には、そのことを近所の人に伝えておいて、見かけたら教えてもらうようにしておけば、遠くへ行く前に誰かが気づくことが増え、認知症のかたの安全が守られやすくなります。

町認知症高齢者見守りネットワーク協議会の『見守り・支え合い』ステッカーを掲示しているところでは、認知症のかたの見守りに協力をいただけます。互いに声を掛け合っていて、地域で広く見守りしていきましょ。

■問い合わせ 地域包括支援センター（☎86-0112）

**認知症の人と家族の会**  
認知症のことでお悩みのかた、誰かに話を聞いてほしいかた、本人・家族・近所のかたなどどなたでもご参加ください。

▼いつ 6月22日（水）  
午後1時30分  
▼どこで 健康福祉センター  
■申込・問い合わせ  
地域包括支援センター  
（☎86-0112）





「なに年？」

- A子「私とり年なの！」  
 B子「私もとり年なの！！」  
 C子「私はさる年」  
 A子「あのね 私のじいちゃんもおばんちゃもとり年なの  
 じいちゃんはペンギンで、おばんちゃは“ゆばーば”のからす。  
 そして私はにわとりって言われたの」  
 B子「そうなんだ。ね うし とら う … あとわかんないね」

町民プールの監視員を募集します

1. 雇用職種及び人員等

- 職種及び人員 プール監視業務（若干名）
- 勤務地 町民プール（東中敷地内）
- 雇用予定期間 7月23日（土）～8月21日（日）
- 勤務時間 午前8時30分～午後5時15分
- 勤務内容 利用者の安全管理、水質管理のための機械操作及び施設の衛生管理など
- 賃金 1日 5,800円

2. 応募資格

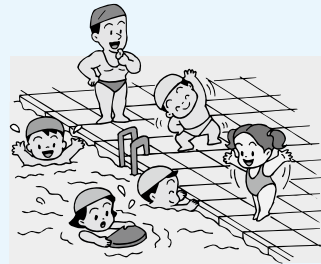
満18歳以上の大学生及び社会人で健康なかた  
 （男女は問いません）

3. 選考方法

履歴書審査、面接実施後決定し、直接本人に通知  
 します。

4. 申込方法

履歴書（市販様式または教育委員会備付様式）に



必要事項を記入し、教育委員会生涯スポーツ係  
 あて提出してください。

5. 受付期間 7月5日（火）正午まで

6. その他

開放期間で毎日勤務することができなくても、  
 監視員をしたいというかたはご相談ください。  
 ※不明な点はお問い合わせください。

■申込・問い合わせ

教育委員会 生涯スポーツ係（☎85-6147）

7月24日アナログ放送終了！

無料電話による地デジ臨時  
 相談コーナーを開設します。  
 地デジに関して分からないこ  
 とがあるかたは、この機会に  
 ぜひご相談ください。

▼相談期間 6月15日（水）  
 ～8月26日（金）

▼午前8時30分～午後5時15分

▼どこで 役場1階フロア

▼内容 役場に無料携帯電話を設置

しますので、携帯電話を利用  
 してアナログ放送終了に伴う  
 相談などを行うことができま  
 す。

※戸別訪問による無料の受診  
 調査なども行います。詳し  
 くはお問い合わせください。

▼受信相談問い合わせ（☎  
 023-606-1100）

■問い合わせ

デジサポ山形（☎023-  
 645-7262）

5月の町長交際費

平成23年5月に支出された町長  
 交際費についてお知らせします。

■問い合わせ

総務課総務係 ☎85-6120

支出日	区分	支出額(円)	内容
5月16日	御祝	3,100	大平山「さくらの日」行事
5月18日	香典	10,000	
5月25日	御祝	3,200	皇太神社例大祭
5月25日	御祝	3,000	深山観音堂・稲荷神社例大祭
5月25日	御祝	3,100	杉沢子育地蔵尊祭礼
5月25日	御祝	3,400	羽黒神社例大祭
	計	25,800	



### 第17回白鷹紅花まつり

紅花生産量日本一！  
「見て」「ふれて」「食べて」  
楽しむ2日間です。

ご家族みなさんでおいでください。  
さい。

▼いつ 7月9日(土)～10日(日) 午前10時～午後4時  
▼どこで 滝野交流館・萩野大日堂・十王八卦地区

■問い合わせ 町観光協会  
(☎86-10086)

### 白鷹町史談会講演会

講演はどなたでも参加できますので、おいでください。

▼いつ 6月18日(土)  
総会後、午後2時10分  
▼どこで 中央公民館いこいの間

▼講演 「東根小学校の木造校舎(棟札)について」

▼講師 川村正さん  
▼参加希望のかたは当日会場へおいでください。

■問い合わせ 教育委員会文化振興係 (☎85-6146)

### 地球とお財布にやさしい「エコドライブ講習会」

今回の震災後、エコドライブの省エネ効果がますます注目されています。

燃料不足になった時に、長時間ガソリンスタンドに並んだというかたもいらつしやると思います。今お持ちの車でもエコドライブを心がけることによって、燃費を約20%も向上させることができます。

ぜひこの機会に、地球と財布にやさしいエコドライブを習得してみませんか？

▼いつ 6月21日(火)  
午後1時30分～3時30分

▼どこで 中央公民館

▼定員 15人

▼受講料 無料

▼持ち物 運転免許証  
▼その他 運転していたクルマはレンタカー(オートマチック車)です

▼申込期限 6月17日(金)  
※定員になり次第締切。

■申込・問い合わせ 事務局 / 町民課くらし環境係 (☎85-6131)

### 映画「ミツバチの羽音と地球の回転」上映会

原子力や限りある資源に頼らない暮らしをめざし、瀬戸内海の島とスウェーデンでエネルギーの自立に取り組む人びとを描いたドキュメンタリー映画を上映します。

▼日時・会場  
○6月18日(土)  
長井市置賜生涯学習プラザ

○6月19日(日)  
山形大学工学部4号棟

▼上映時間  
①午前10時②午後1時③午後4時④午後6時30分(長井のみ)

※託児回あり、要事前予約

▼定員 各回200人

▼料金 前売り・当日とも  
・大人1000円  
・高校生以下500円

▼チケット購入先 ヤマシチ

商店(☎85-3134)、長井市生涯学習プラザ(☎84-6900)、八文字屋長井店(☎83-1320)

■問い合わせ 楽市プロジェクト@白鷹/山本昌継(☎90-9678-1828)

### 東日本大震災復興支援

「第1回白鷹町民チャリティーゴルフ大会」

▼いつ 7月3日(日)  
午前7時30分集合  
▼どこで 山形南カントリークラブ(表彰式・懇親会はパレス松風)

▼競技方法 ダブルペリア戦  
▼会費 5000円(チャリティー金1000円含む)  
※プレー代・昼食代は個人負担です。

※チャリティー金は、町を通じて被災地に寄付します。

▼申込方法 パレス松風まで FAXか電話にて6月27日までお申し込みください。

▼定員 20組(80人)  
※詳しくはお問い合わせください。

■申込・問い合わせ パレス松風五十嵐・丸川(☎85-1001)

### 広告

### 発作外来及び整形外科診療のご案内 看護師・准看護師募集



小児科 内科 精神科 神経内科 整形外科  
リハビリテーション科



医療法人 杏山会  
吉川記念病院

○発作外来(てんかん、偏頭痛等) 第1土曜日午前と午後(要予約)  
○整形外科外来 毎週火曜日午前9時から午後2時まで  
○吉川記念病院では、看護師さん、准看護師さんを募集しています。  
○准看護師の資格をお持ちの方で看護師を目指している方や看護学校及び准看護師学校へ入学希望の方、当病院の修学資金制度を利用してみませんか。  
※お問い合わせ:吉川記念病院事務長まで 電話87-8000

## やまがたゆきみらいシンポジウム

雪や氷の冷たいエネルギーは、建物の冷房や農産物の冷蔵などに利用され、省エネや二酸化炭素排出抑制など多くのメリットがあります。雪を利用した地域振興の事例発表などが予定されています。

- ▼テーマ 雪国の資源を生かす雪氷エネルギーの利用
- ▼いつ 7月8日(金) 午後1時30分～4時
- ▼どこで 村山総合支庁北庁舎5階講堂
- ▼参加費 無料(6月30日までにお申し込みください)
- ▼申込・問い合わせ 村山総合支庁北村山総務課雪プロジェクト推進班(☎0237-4718614)

## 荒砥高校同窓会総会

- ▼いつ 6月26日(日) 午後6時～
- ▼どこで パレス松風
- ▼会費 2000円
- ▼問い合わせ 荒砥高校同窓会事務局 五十嵐(☎85-0375)



## 「物忘れ相談」開催

認知症の早期発見、早期治療のため、専門医による相談を実施しています。

- ▼いつ 7月1日(金) 午後2時～4時(予約制)
- ▼どこで 健康福祉センター
- ▼対象 物忘れが気になるかたやその家族
- ▼相談医 吉川順 氏(吉川記念病院院長)
- ▼申し込み 6月27日(月)までに電話などで申し込みください。
- ▼申込・問い合わせ 健康福祉課地域包括支援センター(☎86-0112)

## 教科書展示会

平成24年度から中学校で使われる教科書が変わることに伴い、「教科書展示会」を行います。

- ▼日時・場所 ①6月20日(月)～26日(日) 午前9時～午後5時
- ・白鷹町立図書館

- ②6月17日(金)～30日(木) 午前9時～午後5時
- ※土、日は除く
- ・置賜総合支庁西庁舎5階教育相談室

▼問い合わせ 教育委員会学学校教育係(☎85-6144)

## 「きれいな川で住みよいくるさと運動」

今年も7月3日(日)県内一斉に行われます。各地区で計画されていると思いますが、ご協力よろしく願います。実施日などの詳細については、各区長・町内長の指示に従ってください。

- ▼問い合わせ 建設水道課管理係(☎85-6140)

## 債務整理無料相談会

多重債務でお悩みのかたに、専門家が無料で相談に応じます。お気軽にご相談ください。希望されるかたは、事前に予約が必要です。

- ▼いつ 6月18日(土) 午後1時～4時
- ▼どこで ろうきん長井支店
- ▼問い合わせ 西置賜地区労働者福祉協議会/労金長井支店内(☎84-1100)



## やまがた農業短期体験プログラム

県内で新たに農業を始めた、職業として農業に関心をお持ちのかたに、作物・期間・場所などの希望をお聞きしてプランを作成し、農作業体験をしていただく研修制度です。興味のあるかたはぜひお申し込みください。

- ▼受け入れ先 県内の先進的農業者(水稲・果樹・野菜・花き・畜産)
- ▼体験日数 1日～1週間以内(日帰りまたは民泊)
- ▼参加費 無料
- ▼募集期間 5月下旬～平成24年2月末日
- ▼定員 50人(先着順)
- ▼申し込み 参加希望日の10日前まで申込書を提出してください。
- ▼申込・問い合わせ 公益財団法人やまがた農業支援センター(☎023-641-1117)

## 広告

がんばろう東北!

花菱の

工場セール

6月25日[土]・26日[日] (26日はPM5:00終了) AM9:30～PM6:00  
パワーセンター白鷹(白鷹町勤労者福祉センター)

■紳士・婦人イージーオーダースーツ  
お仕立て上がり  
2着 49,350円～  
1着のみの場合、28,875円～

■紳士・婦人オーダーシャツ  
お仕立て上がり  
3枚 18,900円～  
今なら4枚に!!  
価格そのまま1枚サービス!

【白鷹工場縫製・パンツ&スカート】  
■メンズ お仕立て上がり  
ウォッシュブルパンツ 12,600円  
2本同時購入で2本目半額!!  
レディースの場合は、ボトムス(スカートまたはパンツ)

東日本大震災で被災された方々への義援金として、スーツ1着300円、シャツ1枚100円を寄付させていただきます。お問い合わせ 花菱/山形店023-632-5525 AM10:30～PM7:30(水曜定休)

# みんなで広げる

## 戸籍の窓

【5月 1日～ 5月31日届出】

### ご結婚おめでとう

氏名	住所
(土) 屋 貞 治子	高岡市
(齋) 藤 陽 尚也	山形市
(宇) 津 木 尚 也	長井市
(菅) 原 理 紗利	畔藤
(樋) 口 勝 利	長井市
(高) 橋 えみ	浅立
(大) 宮 孝 幸	滝野
(鈴) 木 由 佳	山辺町
(布) 施 和 也	畔藤
(丸) 川 遥 佳	横田尻
(佐) 藤 良 一	高島町
(守) 谷 可 奈	十王

### こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
畔藤	鈴木 隆麻里子	隆之心
滝野	齋藤 司恵	和陽
荒砥乙	山川 也き	那華
畔藤	勝見 正緒	紗華
広野	向田 弘美	美紀

### お く や み

住所	氏名	年齢
高玉	児玉 寅雄	78
山口	田勢 いし	85
畔藤	船山 義一	81
荒砥乙	高橋 健一	45
荒砥甲	金田 うめの	86
滝野	安達 まさ	85
畔藤	梅村 みわ	82
萩野	小川 ナヨ	93
鮎貝	大竹 よし	82
高玉	田畝 勝良	61
十王	坂上 忠夫	74
広野	新野 久吾	84
荒砥甲	船山 ヨシ	86
広野	新野 キクノ	86
箕和田	菅 富美子	80
十鮎	鈴木 アイ子	78
横田尻	御代田 つる	93
十王	土屋 はる	81
十王	熊坂 はつよ	97
十下	王海 ね	100
萩野	渡部 通	92
	海老名 セイ	83



押し花教室 (代表 瀧澤とし子さん)

◆結成は？  
○平成10年です。

◆メンバー構成は？  
○70代から80代の10人です。

◆はじめたきっかけは？  
○中央公民館事業ではじめたのがきっかけです。

◆活動の内容は？  
○自分で育てた花などで押し花作品を作り、毎年1回中央公民館で展示しています。3月に発生した震災では、元気な山形を海外にPRするため、1万枚の押し花(桜)ハガキ作りにも携わりました。

◆いつ活動しているの？  
○毎月第3水曜日、中央公民館で活動しています。

◆活動して楽しいことは？  
○自然のもので作るの、毎回どんな作品に仕上がるのかワクワクしながらできること



今年の作品展示会の様子

と、花に触れることで気持ちも落ち着き、みんな笑顔で活動できることです。

◆最後に一言  
○参加したみんなが明るく楽しく元氣よく暮らしているような教室を目指しています。興味のあるかたぜひご連絡ください。

■連絡先 瀧澤(☎090-645210112)

▼5月17日から5日間、岩手県山田町で被災地支援隊員として活動してきました。支援作業の合間、地元のかたと一服しながら、地震から津波発生までの状況や当日の夜に火災や爆発が起こったときの様子など生々しい話しを伺いました。本当につらく辛い経験だったと思います。が、「一人じゃなかった(同じ境遇の人)が他にも大勢いた」からまだマシだった!と笑顔を作らせてくれました。

▼町内にもさまざまなカタチで被災地支援を行っているかたがいっぱいいらっしゃると思います。思いを行動というカタチに表すことが重要だと再確認した5日間でした。(おおたき)

